

採択拠点の拠点形成概要及び採択理由

【分野名：学際、複合、新領域】

大 学 名	名古屋大学	整理番号	J - 2
拠点のプログラム名称	同位体が拓く未来		
中核となる専攻等名	工学研究科原子核工学専攻		
事業推進担当者	(リダー) 山本 一良 外17名		
<p>(拠点形成の概要)</p> <p>本拠点では、同位体関連研究に携わってきた広範な分野の研究者が結集・連携し、同位体科学の基盤研究分野（同位体分離・創製、同位体計測、同位体材料）から融合展開分野（環境・生命、文理情報）にわたる研究・教育を、総合的かつ有機的に行う。もって、学際性のきわめて高い同位体科学を飛躍的に発展させ、社会に還元し得る成果をあげることをめざす。拠点における協力を真に実のあるものにするため、上記2分野5部門からなる同位体科学バーチャル・ラボラトリを設置する。国内外の大学・研究機関との協力・共同研究も積極的に推進する。さらに、「同位体科学国際シンポジウム」を主催し、情報発信を行うと同時に異分野間の研究者の交流を促進する。若手研究助成プログラムを実施し、若手研究者の創造性や自主性を養う。同位体科学に関する体系化した講義や最先端の研究への参加を通して、同位体科学および学際融合分野の素養を持った若手研究者を育てる。また、同位体科学の教科書を執筆・出版する。</p>			
<p>(採択理由)</p> <p>大学としての長期的な支援体制、若手研究者育成計画等がしっかりと構想されている。広範な分野の同位体関連研究者が集まり、環境・生命、文理情報分野への同位体応用を図りつつ同位体科学という学際的な拠点の形成を目指す計画はユニークであり、世界的な拠点になることが期待される。</p>			